

全国中小企業動向調査(中小企業編)の結果概要

～2010年7-9月期実績、10-12月期および2011年1-3月期見通し～

『中小企業の景況は、持ち直しの動きに一服感がみられ、先行きについては慎重な見方が強まっている』

日本政策金融公庫・総合研究所は10月21日「全国中小企業動向調査結果2010年7-9月期実績、10-12月期以降見通し」を発表した。
 「全国中小企業動向調査結果」によると、2010年7-9月までの中小企業の景況は、「持ち直しの動きに一服感がみられ、先行きについては慎重な見方が強まっている」との調査結果報告がなされた。

今回調査のポイント

- ① 業況判断DI
小幅ながらマイナスに転じている。
- ② 売上げDI
3年ぶりにプラスに転じている。
- ③ 価格DI
販売価格DIはほぼ横ばいで推移し、仕入価格DIは大幅なプラスが続いている。
- ④ 純益率DI
小幅ながらマイナス幅が拡大している。
- ⑤ 従業員DI
マイナス幅が縮小している。
- ⑥ 設備投資実施企業割合
緩やかながら上昇している。

動き1
業況判断DI
0.3
↓
1.5
DOWN

マイナスに転じる。

● 現状
業況判断DI(前年同期比)「好転」「悪化」企業割合は、▲1.5と2期ぶりにマイナスに転じている。

● 見通し
先行きについては、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

DATA

- 調査時点
2010年9月中・下旬
- 調査対象
当公庫中小企業事業取引先 13,160社
- 有効回答企業数
6,363社(回答率48.4%)

DI(ディフュージョン・インデックス)

当調査のDIは、回答結果の分散度を指数化したものです。質問に対し「プラス」「中立」「マイナス」の3つの選択肢を用意し、「プラス」の選択肢に回答した企業の割合から「マイナス」の選択肢に回答した企業の割合の差をDIとしています。DIは基本的に『変化の方向』を表すものです。

動き2

業種別業況判断

● 製造業…自動車部品などで2期先マイナスに。
● 非製造業…水運業、倉庫業でプラス。

● 製造業

製造業では、はん用機械、生産用機械などでプラス幅が拡大している。先行きについては、大幅なプラスが続いている。自動車部品や非鉄金属などで2期先にかけてマイナスに転じる見通しとなっている。

● 非製造業

非製造業では、水運業や倉庫業ではプラスとなっている一方、建設業では低い水準が続いている。

動き3

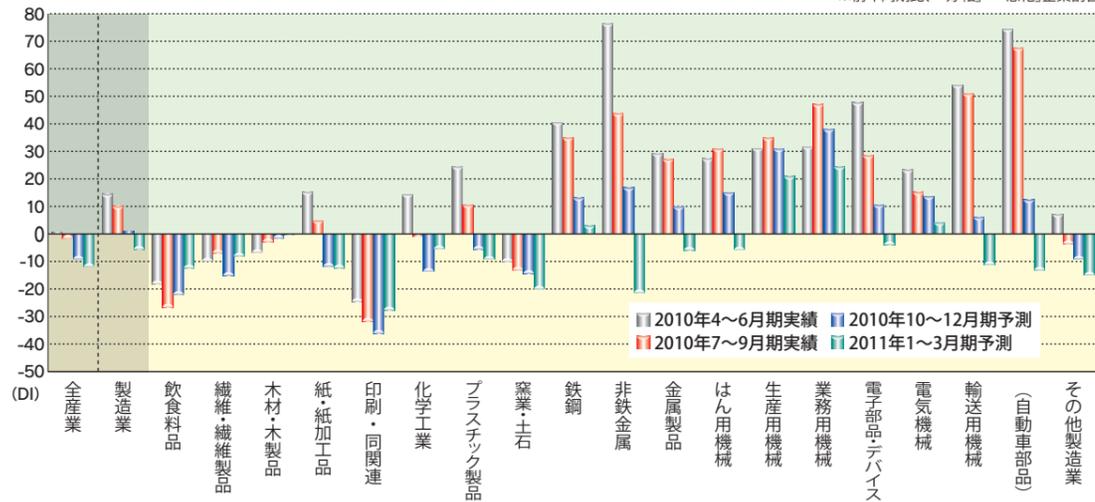
地域別業況判断

北陸、東海、近畿で2期連続のプラスに。

回答企業のうち機械関連業種の占める割合が大きい北陸、東海、近畿で、2期連続でプラスとなっている。一方、四国、九州、東北などでは、低い水準が続いている。先行きについては、全ての地域でマイナスを見込んでいる。

製造業 業種別業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合



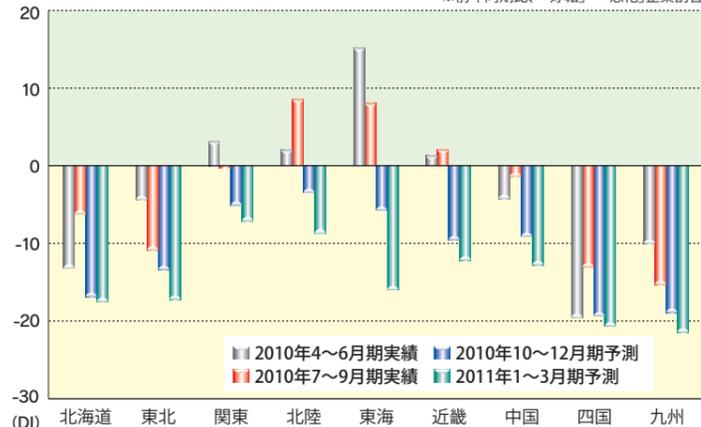
非製造業 業種別業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合



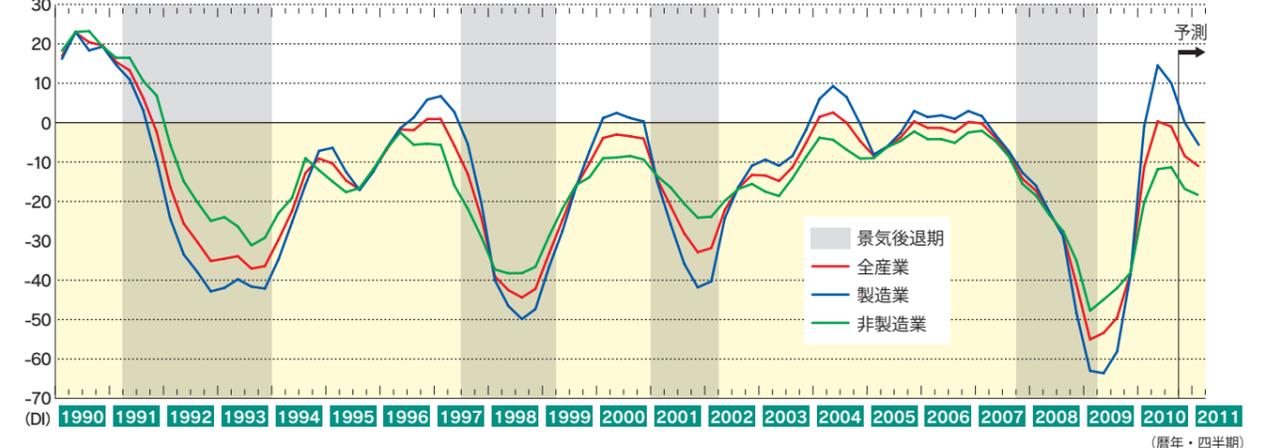
地域別業況判断DIの推移<季節調整値>

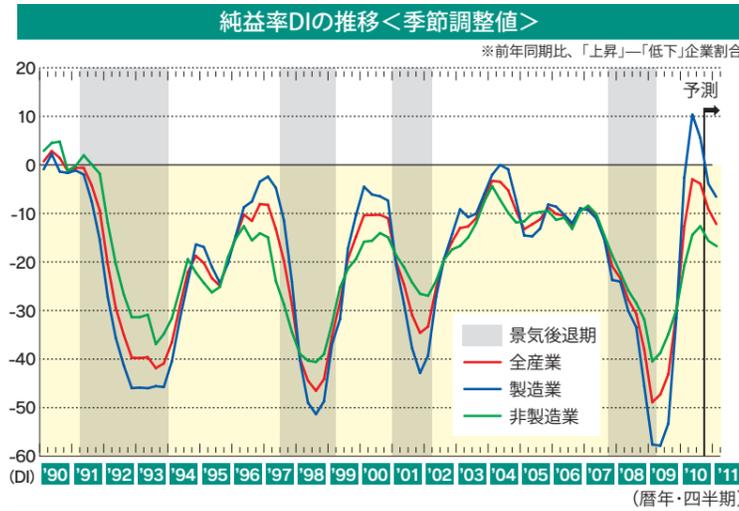
※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合



業況判断DIの推移<季節調整値>

※前年同期比、「好転」「悪化」企業割合

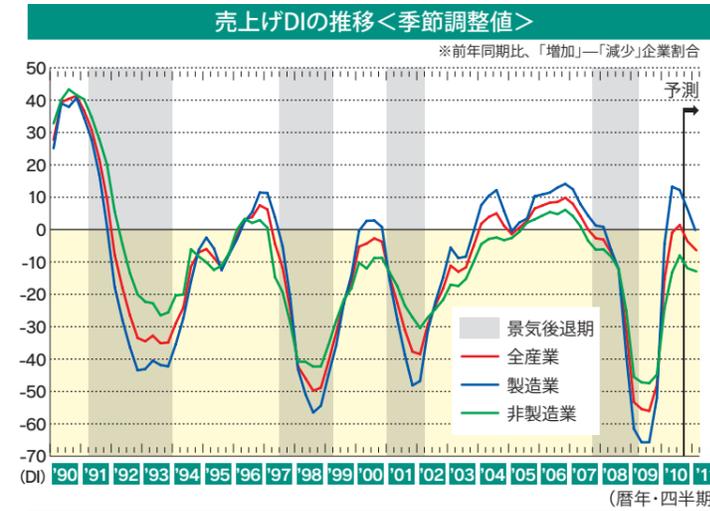




純益率DI(前年同期比、「上昇」「低下」企業割合)は、2009年1-3月期以来6期ぶりにマイナス幅が拡大している。先行きについては、マイナス幅が拡大する見通しとなっている。

動き7
利益
▲ 3.0
↓
▲ 4.2
DOWN

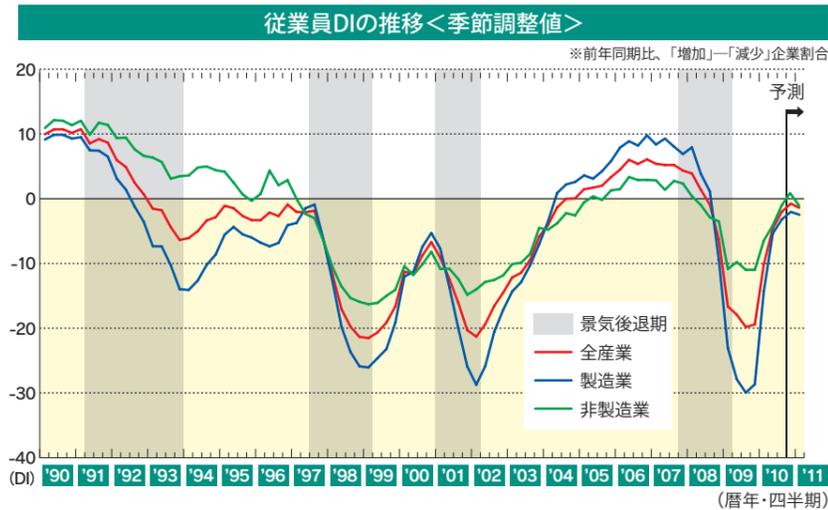
マイナス幅が拡大。



売上げDI(前年同期比、「増加」「減少」企業割合)は、2007年7-9月期以来3年ぶりにプラスに転じている。特に製造業では、12.3と2桁のプラスが続いている。先行きについては、マイナスに転じる見通しとなっている。

動き4
売上げ
▲ 1.0
↓
▲ 1.1
UP

3年ぶりのプラス。



従業員DI(前年同期比、「増加」「減少」企業割合)は、▲2.3と4期連続でマイナス幅が縮小している。

動き8
雇用
▲ 4.6
↓
▲ 2.3
UP

マイナス幅が縮小。

全国中小企業動向調査(中小企業編)について

当調査は、中小企業の景気動向等を把握するために、当公庫中小企業事業のお取引先のご協力を得て1959年以来3ヵ月ごとを実施している調査です。調査結果については、中小企業の分野において我が国を代表するビジネスサーベイのひとつとして、関係各位から高い評価を得ています。

仕入価格DI(前年同期比、「上昇」「低下」企業割合)は、17.1と大幅なプラスが続いている。先行きも2桁のプラスが続く見通しとなっている。

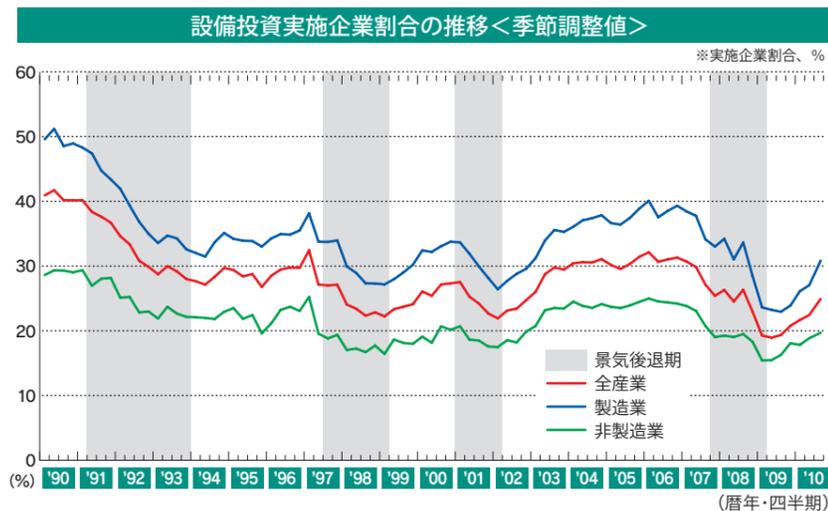
動き6
仕入価格
▲ 20.7
↓
▲ 17.1
DOWN

大幅なプラスが続く。

販売価格DI(前年同期比、「上昇」「低下」企業割合)は、3期連続でマイナス幅が縮小しているものの、低い水準が続いている。

動き5
販売価格
▲ 25.7
↓
▲ 25.6
UP

マイナスが続く。



設備投資実施企業割合は24.9%となり、水準は低いものの、緩やかながら5期連続で上昇している。

動き9
設備投資実施企業割合
▲ 22.4
↓
▲ 24.9
UP

5期連続で上昇。

